

事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

鳥取大学大学院農学研究科フィールド生産科学専攻、
生命資源科学専攻、国際乾燥地科学専攻（修士課程）

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 鳥取大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名	キカクカチョウ 企画課長	オオバヤシ レイコ 大林 玲子
	セイサクキカクカカリチョウ 政策企画係長	ササダ シュウイチ 笹田 修一
電話番号	0857-31-6745	
（夜間）	0857-31-6745	
F A X	0857-31-5035	
e-mail	ma-seisaku@adm.tottori-u.ac.jp	

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	6
3	既設大学等の状況	12
4	教員組織の状況	13
5	その他全般的事項	14

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国 立 大 学 法 人 鳥 取 大 学

(2) 大 学 名

鳥 取 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設 置 時 の 計 画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
農学研究科 フィールド生産科学専攻 (修士課程) 修士(農学)	2 年	25 人	50 人	基礎となる学部名等 農学部生物資源環境学科
農学研究科 生命資源科学専攻 (修士課程) 修士(農学)	2	21	42	
農学研究科 国際乾燥地科学専攻 (修士課程) 修士(農学)	2	15	30	

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

				フィールド生産科学専攻	
報告年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考	
区 分					
A 入学定員	(-) 25 人	(-) 25 人	1.34 倍		
志願者数	(1) 31	(-) 45			
受験者数	(1) 31	(-) 45			
合格者数	(1) 29	(-) 44			
B 入学者数	(-) 25	(-) 42			
入学定員超過率 B/A	(-) 1.00	(-) 1.68			

				生命資源科学専攻	
報告年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考	
区 分					
A 入学定員	(-) 21 人	(-) 21 人	1.38 倍		
志願者数	(-) 31	(-) 33			
受験者数	(-) 31	(-) 33			
合格者数	(-) 29	(-) 33			
B 入学者数	(-) 29	(-) 29			
入学定員超過率 B/A	(-) 1.38	(-) 1.38			

国際乾燥地科学専攻

報告年度 区 分	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平均入学定員 超 過 率	備 考
A 入学定員	(-) 15	(-) 15	1.13	
志願者数	(-) 16	(-) 20		
受験者数	(-) 16	(-) 20		
合格者数	(-) 14	(-) 20		
B 入学者数	(-) 14	(-) 20		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.93	(-) 1.33		

- (注) ・ () 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・「社会人」については、貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 - ・「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・「平成20～21年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

フィールド生産科学専攻

報告年度 学 年	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	備 考
1 年次	[1] 24	[5] 43	
2 年次		[1] 24	
計	[1] 24	[6] 67	

生命資源科学専攻

報告年度 学 年	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	備 考
1 年次	[-] 29	[-] 30	
2 年次		[-] 27	
計	[-] 29	[-] 57	

国際乾燥地科学専攻

報告年度 学 年	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	備 考
1 年次	[-] 13	[1] 21	
2 年次		[-] 13	
計	[-] 13	[1] 34	

- (注) ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

フィールド生産科学専攻

区 分 対象年度	退学者数（a）	入学者数（b）	入学者に対する 退学者数の割合 （a/b）
平成２１年度	計 [0] 0人	計 [1] 25人	[0%] 0%
	うち平成２１年度入学者 0人	うち平成２１年度 25人	
	(主な退学理由)		
平成２２年度	計 [0] 0人	計 [6] 67人	[0%] 0%
	うち平成２１年度入学者 0人	うち平成２１年度 25人	
	うち平成２２年度入学者 0人	うち平成２２年度 42人	
	(主な退学理由)		

生命資源科学専攻

区 分 対象年度	退学者数（a）	入学者数（b）	入学者に対する 退学者数の割合 （a/b）
平成 2 1 年度	計 [0] 1人	計 [0] 29人	[0%] 3. 4%
	うち平成 2 1 年度入学者 1人	うち平成 2 1 年度 29人	
	(主な退学理由) 進路変更 1 人		
平成 2 2 年度	計 [0] 0人	計 [0] 57人	[0%] 0%
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 28人	
	うち平成 2 2 年度入学者 0人	うち平成 2 2 年度 29人	
	(主な退学理由)		

区 分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成 2 1 年度	計 [0] 0人	計 [0] 14人	[0%] 0%
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 14人	
	(主な退学理由)		
平成 2 2 年度	計 [0] 0人	計 [1] 34人	[0%] 0%
	うち平成 2 1 年度入学者 0人	うち平成 2 1 年度 14人	
	うち平成 2 2 年度入学者 0人	うち平成 2 2 年度 20人	
	(主な退学理由)		

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（％）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

＜農学研究科 フィールド生産科学専攻（修士課程）＞

（1）授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科 共 目 通	プレゼンテーション演習	1 後	1								
	コミュニケーション英語演習	1 前	1								
実 践 科 目	インターンシップ	1前又は1後		2		3					
	科学・技術者倫理	1 前	2			1					
	イノベーション論	1 後		2							
	技術経営論	1 前	2	2							
	技術経営応用研究	1 後		2							
	国際協力論	1 後		2							
基 幹 科 目	生物生産科学特論Ⅰ	1 前	2	2		3	2				教員の退職により、教員配置を 変更（22）
	生物生産科学特論Ⅱ	1 後		2		4	3				
	環境共生科学特論Ⅰ	1 前	2	2		3	2				
	環境共生科学特論Ⅱ	1 後		2		4	3	1			
	フードシステム科学特論Ⅰ	1 前		2		3	1				
	フードシステム科学特論Ⅱ	1 後		2		2	1				
展 開 科 目	作物学特論	1 前		2		1	0				教員の退職により、教員配置を 変更（22）
	育種学特論	1 前		2		1	1				
	園芸学特論	1 前		2		1	1				
	植物病理学特論	1 後		2		2					
	応用昆虫学特論	1 後		2		1			1	0	教員の新規採用により、教員を 追加（21）
	園場管理学特論	1 後		2		1		1	0		
	食料経済学特論	1 前		2		1					教員の退職により、教員配置を 変更（22）
	農業経営学特論	1 前		2		1					
	食料政策学特論	1 後		2		1					教員の退職により、教員配置を 変更（22）
	食品流通学特論	1 前		2			1				
	基盤造構学特論	1 前		2		1	1				
	水利用学特論	1 前		2		1		1			
	水土環境保全学特論	1 前		2			1		1	0	
	樹木生理学特論	1 前		2		1					
	木材資源学特論	1 後		2		1					
	景観生態学特論	1 前		2		1					
	造園学特論	1 後		2		1					
	森林生態学特論	1 前		2		1					
	ファームシステム学特論	1 後		2		1					
	消費者行動学特論	1 前		2		1					
	会計学特論	1 前		2		1					
	地域農業組織学特論	1 後		2			1				
	森林工学特論	1 後		2			1				
	農業制御工学特論	1 前 2 前		2			1				科目の効果的配置による教育課程 充実のため、配当年次を変更（21）
	森林水文学特論	1 後		2			1				
演 習 科 目	フィールド生産科学特別演習Ⅰ	1 通年	2			19	9	3	1		教員の退職、新規採用により教 員配置を変更（22） 教員の退職により、教員配置を 追加（21） 授業担当教員の変更による教員 配置の変更（22） 授業担当教員の変更による教員 配置の変更（22）
	フィールド生産科学特別演習Ⅱ	1 通年	2			19	10	4	0		
	フィールド生産科学特別演習Ⅲ	2 通年	2			19	6	6			
	（研究指導）	1・2通年				19	6	4			授業担当教員の変更による教員 配置の変更（22）

（注）・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 6	科目 36	科目 0	科目 42	科目 6 [0]	科目 36 [0]	科目 0 [0]	科目 42 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<農学研究科 生命資源科学専攻（修士課程）>

（1）授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科共通	プレゼンテーション演習	1 後	1								
	コミュニケーション英語演習	1 前	1								
実践科目	インターンシップ	1前又は1後		2		2					
	科学・技術者倫理	1 前	2			1					
	イノベーション論	1 後		2							
	技術経営論	1 前		2							
	技術経営応用研究	1 後		2							
	国際協力論	1 後		2							
基幹科目	植物菌類資源科学特論Ⅰ	1 前		2		3	2	1	0		教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	植物菌類資源科学特論Ⅱ	1 後		2		3	1	1	1		
	生命・食機能科学特論Ⅰ	1 前		2		4	1	1	2		教員の退職、新規採用、昇任により、教員配置を変更(21)
	生命・食機能科学特論Ⅱ	1 後		2		4	1	1	1		
展開科目	植物遺伝育種学特論	1 前		2		1	1				教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	微生物遺伝育種学特論	1 前		2		1	1				
	菌類分類学特論	1 前		2		1		1			
	植物菌類相互作用学特論	1 後		2		1	1		0		
	植物生理学特論	1 後		2		1		1	1		
	細胞生物学特論	1 後		2		1		1			
	化学生物学特論	1 前		2		1					新規採用により、教員を追加(22)
	生体制御化学特論	1 後		2		1			1		
	天然物化学特論	1 前		2		1	1		0		
	有機合成化学特論	1 前		2			1	0	1		教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	分子生物学特論	1 前		2		1	1		1		
	実験動物学特論	1 後		2		1	1				授業担当教員の変更により、教員を追加(21)
	発酵・酵素利用学特論	1 後		2		1		1			
	食品・栄養化学特論	1 後		2		1			1		
	食品機能学特論	1 後		2		1					
	食品衛生学特論	1 後		2			1				
	動物生産学特論	1 後		2			1		1		
演習科目	生命資源科学特別演習Ⅰ	1 通年	2			14	7		3		教員の退職、新規採用により教員配置を変更(22) 教員の退職、新規採用、昇任により、教員配置を変更(21)
	生命資源科学特別演習Ⅱ	1 通年	2			14	8	3	2		
	生命資源科学特別演習Ⅲ	2 通年	2			14	4	4	4		
	(研究指導)	1・2通年				14	2				

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

（2）授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
6	26	0	32	6	26	0	32	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<農学研究科 国際乾燥地科学専攻（修士課程）>

（1）授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
科 共 目 通	プレゼンテーション演習	1 後	1								
	コミュニケーション英語演習	1 前	1								
実 践 科 目	インターンシップ	1前又は1後		2		2					
	科学・技術者倫理	1 前	2			1					
	イノベーション論	1 後		2							
	技術経営論	1 前		2							
	技術経営応用研究	1 後		2							
	国際協力論	1 後		2							
基 幹 科 目	国際乾燥地農学特論Ⅰ	1 前		2		1	3				
	国際乾燥地農学特論Ⅱ	1 後		2		1	2				授業担当教員の変更により、教員配置を変更(21)
	国際乾燥地環境科学特論Ⅰ	1 前		2		1 2	2				教員の退職により、教員配置を変更(22)
	国際乾燥地環境科学特論Ⅱ	1 後		2		2 3 2	1 0 4			1	教員の退職・新規採用により、教員配置を変更(22) 教員の昇任により、教員配置を変更(21)
展 開 科 目	乾地農業科学特論	1 前		2		1					
	乾地農業社会開発学特論	1 前		2			1				
	乾地植物生産学特論	1 後		2			1				
	乾地栽培学特論	2 前		2			1				
	乾地土壌学特論	1 前		2		1					
	乾地環境学特論	1 前		2		1					
	乾地気候学特論	1 前		2		1					
	乾地水資源学特論	1 前		2		0 4	1 0				教員の退職により、教員配置を変更(22)
	乾地土地保全学特論	1 前		2		1	0				教員の退職により、教員配置を変更(21)
	乾地緑化学特論	1 後		2		0	4				
	乾地作物生理学特論	1 後		2			1				
	乾地作物栄養学特論	2 前		2			1				
	乾地草地生態学特論	1 後		2		0 4				1 0	授業担当教員の変更により、教員配置を変更(22)
	乾地水圏学特論	1 後		2			1				授業担当教員の変更により、教員配置を変更(21)
演 習 科 目	国際乾燥地科学特別演習Ⅰ	1 通年	2			6 7 6	8 7 8			2 4 2	教員の退職・新規採用により教員配置を変更(22) 授業担当教員の変更、教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	国際乾燥地科学特別演習Ⅱ	1 通年	2			6 7 6	3 2 3				教員の退職・新規採用により教員配置を変更(22) 教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	国際乾燥地科学特別演習Ⅲ	2 通年	2			6 7 6	3 2 3				教員の退職・新規採用により教員配置を変更(22) 教員の昇任により、教員配置を変更(21)
	(研究指導)	1・2通年				6 7 6	3 2 3				教員の退職・新規採用により教員配置を変更(22) 教員の昇任により、教員配置を変更(21)

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 6	科目 25	科目 0	科目 31	科目 6 [0]	科目 25 [0]	科目 0 [0]	科目 31 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 該当なし（フィールド生産科学専攻、生命資源科学専攻、国際乾燥地科学専攻）

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目 該当なし（フィールド生産科学専攻、生命資源科学専攻、国際乾燥地科学専攻）

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学 の 名 称	鳥 取 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
教育地域科学部	年	人	年次 人	人		倍	平成11年		
学校教育課程	4	—	—	—	—	—	平成11年	鳥取県鳥取市	平成16年度から 学生募集停止
人間文化課程	4	—	—	—	—	—	平成11年	湖山町南4丁	
地域政策課程	4	—	—	—	—	—	平成11年	目101番地	
地域科学課程	4	—	—	—	—	—	平成11年		
地域学部							平成16年		
地域政策学科	4	49	—	198	学士（地域学）	1.08	平成16年	鳥取県鳥取市	
地域教育学科	4	49	—	198	学士（地域学）	1.06	平成16年	湖山町南4丁	
地域文化学科	4	48	—	186	学士（地域学）	1.04	平成16年	目101番地	
地域環境学科	4	44	—	178	学士（地域学）	1.09	平成16年		
医学部							昭和24年		
医学科	6	98	2年次 5	508	学士（医学）	1.00	昭和24年	鳥取県米子市	
生命科学科	4	40	—	160	学士（生命科学）	1.05	平成2年	西町86番地	
保健学科			3年次				平成11年		
看護学専攻	4	80	10	340	学士（看護学）	1.01	平成11年		
検査技術科学専攻	4	40	5	170	学士（保健学）	1.06	平成11年		
工学部							昭和40年		
機械工学科	4	65	—	260	学士（工学）	1.10	平成7年	鳥取県鳥取市	
知能情報工学科	4	60	—	240	学士（工学）	1.07	平成7年	湖山町南4丁	
電気電子工学科	4	65	—	260	学士（工学）	1.14	平成7年	目101番地	
物質工学科	4	60	—	240	学士（工学）	1.03	平成元年		
生物応用工学科	4	40	—	160	学士（工学）	1.07	平成元年		
土木工学科	4	60	—	240	学士（工学）	1.05	平成元年		
社会開発システム工学科	4	60	—	240	学士（工学）	1.07	平成元年		
応用数理工学科	4	40	—	160	学士（工学）	1.15	平成7年		
農学部							昭和24年	鳥取県鳥取市	
生物資源環境学科	4	200	—	800	学士（農学）	1.03	平成11年	湖山町南4丁	
獣医学科	6	35	—	210	学士（獣医学）	1.08	昭和24年	目101番地	
学 部 計		1,133	20	4,748		—			

（注）・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

（大学院に係るものについては、記入する必要はありません。）

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<農学研究科 フィールド生産科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
23	7	30	0	25	7	32		
(23)	(9)	(32)	(0)	[2]	[0]	[2]	[]	

<農学研究科 生命資源科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
15	11	26	0	16	11	27		
(16)	(11)	(27)	(0)	[1]	[0]	[1]	[]	

<農学研究科 国際乾燥地科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
9	7	16	0	9	7	16		
(9)	(6)	(15)	(0)	[0]	[0]	[0]	[]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<農学研究科 フィールド生産科学専攻・生命資源科学専攻・国際乾燥地科学専攻（修士課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ ☒ 無)
- b 公表予定時期 (22 年 7 月 頃)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(☒ 承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1997>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス：d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先（〇〇大学）」としてください。